

柏西ロータリークラブ

創立：1975年11月 7日
承認：1975年11月24日

四つのテスト

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるか？



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

第1740回 通常例会 (2011.12.2) 会長：安川 武年 幹事：松本 ユミ

■柏西ロータリークラブURL:<http://kashiwa-nishi-rc.com/>

■第2790地区ロータリークラブURL:<http://www.rid2790.jp/2011/>

通常例会

- 1. 点 鐘 安川 武年 会長
- 1. 会長挨拶 安川 武年 会長
- 1. 幹事報告 松本 ユミ 幹事
- 1. 外部卓話 小林 正孝 様
- 1. 点 鐘 安川 武年 会長

会長挨拶

会長 安川 武年

皆さんこんにちは。

本日は障害者の救護団体『NPO法人ゆめしずく』の小林正孝所長にお出で願い仕事の概要をお話し頂きます。金本人間尊重委員長から詳しい紹介があると思います。今年度の活動計画の中で1番目に掲げたのが、長期プロジェクトとして、この『NPO法人ゆめしずく』の支援を継続すると言う事でした。カルヤン・パネルジーRI会長の強調事項「継続」の意に沿い、山田地区ガバナーが「クラブの長期計画を策定して下さい。」と提唱していることに合致すると言えます。今年度は点字プリンターを寄贈する計画を立て、ロータリー財団の地区補助金を申請して、20万円が承認されました。これとクラブ予算から30万円拠出して予定金額50万円を目的を達成することが出来ました。

柏の知名度を全国的に上げたことが2つあります。一つは優勝目前の柏レイソルです。もう一つは不運な事ですが、放射能のホットスポットになっている事です。柏だけが高度な訳ではなく、周辺の地域が同じ様に高いのではないかと思うのですが…。但し世田谷の異常に高い数値が出た地点は、元、夜光塗料を製造していた工場跡地だったことが分かりました。夜光塗料は私の商売の分野ですが、30年近く前に製造中止になっています。理由は放射性物質を使っていたからです。現在蛍光塗料は蛍光体物質を使った塗料で一般に存在しています。夜光塗料と蛍光塗料の違いは、前者は分子が外部からのエネルギー無しに自己崩壊して蛍光や燐光を発生安定した電子状態になろうとする性質に対し、後者は外部から僅かなエネルギーを吸収すると分子は励起状態になり、蛍光、燐光を発生して安定な状態に戻ろうとします。どちらも退色し易く耐光性は良くありません。

話は変わりますが、地域全体の除染は容易ではありません。使用済核燃料廃棄物は他の物質と反応させて無害化出来るような代物ではありません。生成された劣化ウランを兵器として使用している愚行は最悪です。福島第1原発の1号炉の最終的廃炉に30年の年月が掛かると言われています。終末処理の技術が確立して

いない物を用いて大規模な発電や大量破壊兵器製造はやるべきではないと、つくづく思います。

幹事報告

幹事 松本 ユミ

1. 例会変更のお知らせ

我孫子 RC

12/13(火)は家族親睦旅行
(伊豆修善寺温泉)

12/27(火)・1/3(火)は休会

1/10(火)は夜間新年例会

松戸西 RC

12/21(水)はクリスマス家族例会

12/28(水)は夜間移動例会

1/4(水)は休会



卓 話

特定非営利活動法人 ゆめしずく
地域活動支援センター ポコアポコ 所長 小林 正孝 様

地域活動支援センターポコアポコは、視覚障がい者を中心とした、様々な障害をお持ちの方の支援の場として平成21年10月に小規模作業所としてスタートしました。

平成22年4月にはNPO法人化を行い、平成23年4月には障害者自立支援法に定める地域活動支援センターとなりました。

NPO法人「ゆめしずく」では介護保険法に基づくディサービスゆめしずく竹の里と、パーソナル・アシスタンス遊民、障害者自立支援法に定める地域活動支援センター「ポコアポコ」の3つの事業が行われております。

ここで柏市の障害者の状況をお話しします。ノーマライゼーションかしわプランによれば、平成20年度の障害者手帳の所持者は、身体障害8,880人、知的障害1,681人、精神障害1,525人で合計12,086人となっています。身体障害の中で視覚障害は648人で約7%となっています。しかし、肢体不自由や知的障害・精神障害などに比べ日中活動支援の場や小規模作業所などの整備は遅れていました。私達は、こうした現状を解消するため小さな力かもしれませんが少しずつ進めていこうとイタリア語の「ポコアポコ」と名付けた施設を作りました。千葉県内ではこうした事業所は、ポコアポコ設立当初、船橋のワークアイだけだったと思います。

視覚障がいと言ってもそれぞれ個人によりその状況は、千差万別であります。特に病气や様々な事情により途中で失明した方々には、多くのサポー

トが必要となります。ポコアポコではそれぞれの障がい者に寄り添い、出来る限りのサポートを行いたいと思います。

視覚に障がいを持つ方は、晴眼者が通常使っている文字が読めません。そこで1825年にフランスのルイ・ブライユにより創案され、1890年に石川倉治が50音に直した点字が活躍します。しかし点字は人の手により1枚1枚手で作らなくてはならないため、普及が進んでいませんでした。最近、パソコンの普及と点字プリンターの出現により大きく様変わりをしています。このたび柏西ロータリークラブより点字プリンターのご寄贈をいただき、ポコアポコの運営にも新たな風が吹き込むと期待をしております。これを機になお一層障がい者支援に取り組む所存でありますので皆様方のさらなるご支援をお願いして、お礼の御挨拶に代えさせていただきます。

障害者サポート ゆめしずくに点字プリンター
(50万円) 寄贈

ポリオ・プラスBOX 28,733円

東日本大震災義援金 37,729円

出席報告

会員数 54名

欠席者 19名

五十石、岡島、小澤、小阪
後藤、佐藤、染谷、高田
富士川、村田、渡邊
各会員

出席率 55.00%

ニコニコ

BOXありがとう!

531,002円

(内オークション分247,000円)

★ 本人誕生日

鈴木(子) 会員、湯浅 会員
勝田 会員

★ パートナー誕生日

馬場 会員
杉山 会員

★ 写真ありがとう!

田代 会員、馬場 会員、安川 会員、
鈴木(桂) 会員、勝田 会員、根来 会員
升谷 会員、秋元 会員、塚本 会員

次回の例会は12月9日(金) 通常例会です。

クラブ会報委員/湯浅 千晶・東海林 康之・中嶋 利生・小林 太時

欠席報告は、水曜日の正午まで

※食事の無駄をなくす為に協力して下さい。
榊 隆夫 090-9005-8627まで

